

# 令和3年度(2021年度)八王子市胃がん検診

## 見直し・変更点、及び、内視鏡検査の確認事項

### 内視鏡検査

#### ● 対象者

**50歳以上** (昭和47年3月31日までに生まれた方)  
(2年に1回)

対象の年齢上限がなくなりました!



#### ● 受診の前に必ずご確認ください

##### ● 次の方はお受けいただけません

- 胃の手術(全摘術)を受けた方
- 胃の疾患で治療・経過観察中の方
- 妊娠中、またはその可能性がある方
- 内視鏡を挿入できない方
- 呼吸不全・心疾患・血圧の極めて高い方
- 検査に耐えられないと判断される方(当日の心身状態により医師の判断で受診をお断りすることもあります)
- 明らかな出血傾向、または疑いのある方(抗血栓薬を服薬中の方)

※安全性を考慮し、原則対象外となります。ただし、医療機関、服用中のお薬によっては対応可能な場合もありますので、受診希望の医療機関へお問い合わせください。

##### ● 鎮静剤は安全性を考慮し、原則使用できません

##### ● 検査に際し、同意書への署名が必要です

- 検査について十分な説明を受けた上で受診してください。

##### ● 生検を実施する場合があります

- がんの可能性が否定できない場合、組織の一部を採取し、悪性かどうかを調べる生検を実施する場合があります。
- 生検は、保険診療扱いとなり、受診費用とは別に請求があります(結果説明時の再診料も)。受診の際は、必ず、健康保険証を持参してください。

(生活保護を受給中の方は、その旨を必ず予約時に医療機関に申し出てください。また、指定医療機関のみでの受診となります。)

その他、受診に関わる注意事項は、予約時、医療機関にご確認ください

#### ● 受診いただけない場合があります

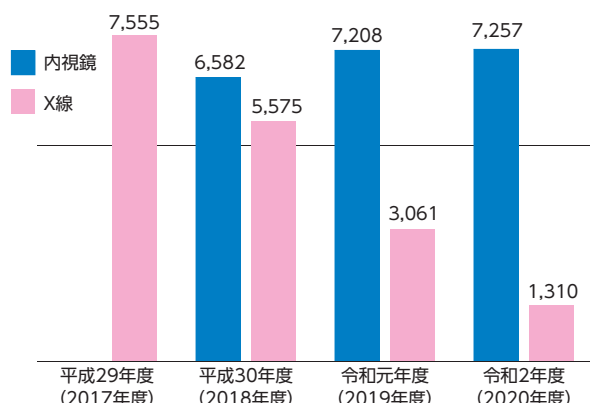
内視鏡検査は、口または鼻から内視鏡を挿入する、身体に一定の負担のある検査です。

今年度から対象の年齢上限はなくなりましたが、医師の判断により、受診希望者の身体的状況等を考慮し、受診をお断りする場合があります。予め、ご承知ください。

### X線検査の廃止、内視鏡検査への一本化について(見直し理由)

#### ● 平成30年度に内視鏡検査導入以来、

毎年度X線検査受診者は減少しています



#### ● 内視鏡検査、X線検査を選択できる対象の方は、

95%が内視鏡検査を選択しています

#### ● 内視鏡検査の年齢上限をなくしたことにより、

さらに内視鏡検査を希望される方が増えることが予想されます

- 内視鏡検査は、X線検査でがんが疑われた場合の精密検査としても用いられる優れた検査です。X線検査も国の指針に示され死亡率減少効果の認められた検査ですが

#### 限られた財源を内視鏡検査に集中させ、

市民の皆さんの胃がんの早期発見・早期治療に結び付けていきます。  
ご理解の程、よろしくお願いいたします。